

いちごぐみだより～進級お祝い号～



コロナ禍での保育となり保護者の皆様には様々なところでのたくさんのご理解とご協力ありがとうございました。一年間を通して感染防止対策を講じた上での保育となりましたが、日々子どもたちの成長を感じ、過ごすことができ、嬉しく思います。本来ならば、年度末としてクラスの懇談会でお話させていただくところでしたが、残念ながら中止となったため、懇談会でお話する内容をおたよりにてお伝えさせていただきます。

自分でやりたい!～担当制保育～

あゆみこども園の乳児クラスでは担当制保育をしています。同じ保育者が一人ひとりの生活リズムを大切に過ごしながら信頼関係を築き、愛着関係を育んできました。またその中で、いちご組では年間目標として【大好きな人と自己主張】【自我の芽生え】のふたつをもとに保育をしてきました。大好きな人と一緒にするからこそ「やってみよう!」「見ててね」と様々なことに興味関心を広げ、行動する意欲にもつながりました。また「自分でしたかった」「いや!」と自分の思いを言葉や表情で表現することができるようになり、友だちや保育者に思いが伝わり、共感する楽しさをたくさん感じて過ごしました。担当保育者との愛着関係の中で他の保育者との関わりや友だちとの関わりも広がってきました。お友だちに刺激を受けながら身の回りのことを「じぶんでやってみよう!」「みてみて、できるよ!」と意欲的に身の回りのことを保育者と一緒にしようとする姿が多くあります。



自分で着替えられるかな?



園庭に行く前には帽子と靴下をはく、寝る前にはパジャマに着替えるなど自分たちで見通しをもってしています。また、着替えに気持ちが向かないことや「着替えない!」と自分の思いが出てくることもありますが、一人一人の思いに寄り添い、選択できるようにする、違う保育者が関わり、気持ちを切り替えられるようにするなど、試しながら関わってきました。友だちと一緒に身の回りのことをすることで友だちに刺激を受けながら「はけたよ!」「ぼうしとってくる!」ロッカーから自分の持ち物を探し出し、試行錯誤をしながら着脱を自分でしようとしています。



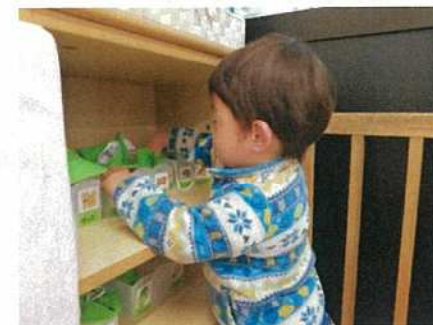
難しいところは「できない」「して」と簡単な言葉で自分の思いを伝えています。



トイレに行こう!



トイレで排泄することだけではなく、まずはトイレに興味を持ち、トイレに慣れていけるように担当保育者や友だちと毎日同じ流れで行くようにしてきました。最初はトイレに行くことや座ることを嫌がる子どももいましたが、友だちが座りに行っているのを見たり、「トイレいく」とお友だちが言っているのを見て「僕も行ってみたい」と座りに行く姿がありました。



マークはここ!!

お部屋の遊びの中では、マークカードでかるた遊びをして、遊びの中で自分のマークや友だちのマークに興味をもつ姿がありました。秋にはお散歩も再開し、「ぼうしこれ」と言いながら自分のマークを見て出し入れをしています。1月には、おやつ前に自分たちでエプロンと口拭きタオルをとって椅子に座るようになりました。マークをよく見て「僕のあった」「ここ!」とお友だちと伝えあったりしながら自分のマークと持ち物がわかり、「すわってくる」と見通しをもって椅子に座りに行っています。保育者と一緒に「〇〇ちゃんのマークこれだね」とやりとりをする中で自分の持ち物がわかり、その先の見通しへとつながっています。

食べること大好き!!



椅子に座ると、自分でエプロンをつけます。自分ですることが難しい時には「できない」「せんせい、して」と言葉で伝える姿があります。最初のころはつけてもらうのを待っていましたがエプロンをつけようとする姿に「じぶんでやりたい」という子どもたちの意欲が見えます。給食では、ワンプレートのお皿を使い、スプーンですくって食べています。苦手な食べ物があったり、食事に気が向かないこともありましたが、量を調節したり友だちと一緒に食べることで意欲的に食べています。「かみかみしようね」としっかり噛んで食べることを伝えながら楽しく食事をしています。

いちご組のみんなでいっぱい遊んだよ
お友だちと遊ぶのたのしいね！

運動遊び



園庭で遊ぶことが大好きな子どもたち。
コロナ感染症によりなかなか園外に出ることが難しい日々が
続きましたがたくさん戸外に出て体を動かして遊んできました。



みてみて！！
ぶーらんぶーらん！！
手の力を使ってぶら下
がっているよ。



ボール遊びや運動遊具など友だちや保育者と
園庭で、様々な遊びを楽しんできました。
「みてみて！」と簡単な言葉でできたことや
自分の思いを伝えようとする姿が
増えてきましたね。



個々に高さを合わせて
巧技台からジャンプする
ことを楽しんでいます。自
分たちで高さを見て選ん
で登ったり跳んだりを楽
しみます。

ひよこ2組やホール、お部
屋でも跳ぶ、走る、くぐる、
登るなど全身を使って存分
に遊びます。

4月から園庭やお部屋で様々な
遊びを楽しんできました。
4月当初は「走ることが楽しい！」
という姿でしたが、少人数で
体を動かしてきたことでチーム
のお友だちへの興味が広がり、
友だちと一緒にしっぽを取り合
ってしっぽとりを楽しんで
います。

友だちや保育者と一緒に
「よーいどん！！」

しっぽとりでは、しっぽを取ら
れると泣いてしまうこともあ
りますが少しずつルールがわ
かり、楽しんでいます。



ローラー滑り台に挑戦しました。
園でのローラー滑り台は初めてだったので
『やってみたい！』とうずうずしている子ども、慎重に
足を進める子ども…色々な子どもたちの姿がありました。
様々な運動遊びを楽しんできたことで順番を守ったり
子どもたち同士で譲り合う姿がありましたよ。



保育者と一緒に約束事を決めて
遊びました。最初は怖がってい
た子どもも、手すりを持ち、ス
ピードを調節して楽しんでいま
した。



秋には少人数でお散歩に出かけました。カートに乗りながらも様々なものに
興味を示して言葉で伝えようとする姿がありました。また、歩行距離を
少しずつ伸ばしながら散歩に出かけました。
今ではカートを使わずにお散歩へ出かけることも多いです。

散歩に
出かけよう！

短い距離からお散歩を楽
しんできました。お友だ
ちと手をつなぐことが嬉
しくて「一緒につなごう」
と誘い合っています。



平井公園や熊野神社へ行くと季節を感じられます。
秋には紅葉した葉っぱやどんぐりを見つけて
大喜びな子どもたちです。夢中で拾っていましたよ。
冬になってくると「さむいなー」とお友だちと言い合い
木になっているみかんを見て食べた真似を
しながら「みかんおいしい」と笑いあっていました。

平井公園のつき山では何度も往復し、
たのしそうなお子どもたち。まるで探検家のように
周りをぐるぐると散策していました。
このような遊びも脚力づくりにつながっています。



食育～これなに？～

5月にはきゅうりを植えました。
葉っぱをみんなで観察し
ふかふかな土に「つちのおふとん！」と言いながら
みんなで植え、水やりをしてお世話をしました。



観察をしながら植えました。



夏には、大きなきゅうりが収穫でき、給食室の先生に調理をしてもらい、食べました。「おいしい！」と言いながらパクパク食べていましたよ。

大きさだけでなく、ちくちくとした触り心地に不思議そうな表情でした。



また、一年を通して様々な野菜や果物に触れてきました。
えんどう豆の皮むきや季節の野菜に触れることで
「かたい！」「いいにおい！」と五感を使って食材を観察しました。その日の給食に出てくると
「あった！おいしい！」と実際に見て触ったことで
食べる意欲にもつながりました。

いろいろな形、いろいろな色、野菜に触れる中で様々な発見をし、保育者に嬉しそうに教えてくださいます。



感触遊び

感触遊びでは、様々なものに触れて五感を使って遊んできました。手形遊びなどを春からしていたことで絵の具や片栗粉なども難なく触っていました。繰り返し遊んでいく中で「ゼリーどうぞ」「まぜまぜする！」など見立てて遊ぶ姿が見られるようになってきましたよ。泡遊びから洗濯遊びへと広がっていき、子どもたち同士で「これしぼれるかな？」「干してくる！」と言葉でやりとりをしながらいつもお部屋で使っているかばんやハンカチを洗いました。しっかり絞って干すところはお家でいつも見ているのかな？とほほえましい姿でした。



洗濯遊びや絵の具遊び、片栗粉粘土など五感を使って遊びました。「つめたい！」「ぬるぬる！」など言葉で表現しながら感触を楽しみました。



冷たかったり、柔らかかったり、触って感触を楽しめます。指でちょんちょんと触ったり持ってみたりと様々です。

水遊び



最初のころは水につかるのもドキドキしていましたが、繰り返し遊ぶうちに頭から水をかぶっても物怖じせず、大胆に水に触れていました。コロナ禍だったので腰をつけてする遊びは個別のたらいで楽しみましたが、おもちゃやホースを使い、工夫をしながら友だちと遊びを広げている姿がありましたよ。



繰り返し水に触れることで水の感触に気持ちよさを感じ、友だちと遊びを広げて工夫して遊びます。



お友だちと一緒に水風船をスポンジに見立ててお掃除をしています。



水遊びでは、スポンジや洗濯洗剤のスプーンなど身近にあるもので遊んできました。スポンジで遊ぶと水を含ませて絞って遊んだり、水で濡らして窓ふきをしたりと使い方を工夫してお友だちと楽しんでいました。

お友だちとイメージを
広げて遊ぼう！



進級したころはお友だちと
同じものを横に並べることが
面白く、一人の世界で遊
びを広げていました。

お友だちと一緒に誕生日ごっ
こでごはんを作って「ハッピーバ
ースデー！」「いくつになったの？」
とやりとりを楽しみましたよ。



友だちや保育者とたくさん
やりとりをして遊んできたこと
で夏ごろにはお砂場のおうちを使
い、子どもたち同士でやりとりを
しながらイメージを持って遊びを
広げて遊びました。

お部屋ではままごと遊びを少人数で楽しんできました。
最初のころはお皿にたくさんのご飯を入れて満足してしま
したが、少人数で楽しんできたことで「うどんできたよ」「手、
あらってね」などイメージを広げながら簡単なやりとりを楽
しみながら遊びを広げています。時にはおもちゃの取り合いなど
のトラブルもありますが、保育者が仲立ちをしながら関わって
います。「いまつかってた」「やめて」と簡単な言葉で表現する
姿も増えてきました。一人ひとりの思いに寄り添いながら言葉
で表現し、嫌なことがわかったり、相手に伝わる面白さを感じ
ながら保育者や友達とのやりとりを広げています。



お部屋では保育者と一緒にわらべ歌やふれあい遊び、
少人数で保育者と向かい合い安心を感じながら、
季節に合わせた様々な歌に触れてきました。



友だちや保育者と歌うこと
が大好きな子どもたち。歌い
終わると「もうっかい！」
と何度も歌うことを楽し
みます。

歌うの
大好き！

お部屋にステージができました！4月から楽しんで
きた歌や手遊びをステージの上にお友だちと立って楽
しんでいます。クリスマスの時に作った一人一個のマ
ラカスをもって楽しそうですね。



手指を使って遊ぼう

細かくちぎることを楽
しんだり、お友だちと
同じものを作って遊び
を広げています。



1年を通して手先を使う遊びを楽しむことができました。手の全体を
使って物をつかんでいたところから、指先でつまんで物を入れ
たり、粘土を小さくちぎろうとする姿があります。身近なファ
スナー遊びや洗濯ばさみ遊びなども指先を器用に使いながら
「みて！みて！」「ながーくなったよ」とできた喜びを友だちや
保育者と共感しながら繰り返し遊んできました。遊ぶ中で「こ
れけーき！」「きりん！」と見立てて遊ぶ姿もありました。

絵画～いろいろな素材
で表現をしよう！～



様々な素材を使って表現することを楽しんできました。絵
画だけでなく様々な遊びを楽しんできたことでグー持ち
から少しずつ鉛筆持ちに近づいてきました。タンポ遊びや
野菜スタンプ、手形などそれぞれの楽しさを存分に感じ
一人ひとり味のある作品が出来上がりました。年度後半にな
ってくると意味付けをして絵をかいたり、イメージを広
げて描くことを楽しんでいきますよ。



最後に…

1年様々な遊びを通して友だちと遊ぶこと、保育者や友だちと楽しいことを共有しながら過
してきました。少人数で遊ぶことで、友だちと一緒に遊ぶことが楽しかったり、やりとり
することが面白いなど一人ひとりの“楽しい・面白い”を共有し、一緒に感じるこ
とができました。また、その成長を保護者の方と共有し共感することができ、担
任一同嬉しく思います。コロナ禍の中、大変なこともあったことと思いますが、1
年間様々なことにご理解・ご協力いただきありがとうございました。子ども
たち一人ひとりのペースで成長してくれることを楽しみにしています。

